

【英国】

2月の市場動向トピックス

- 2018年2月の訪日英国人数は、前年同月比25.5%増の23,900人となり、2月として過去最高を記録。
- 昨年は1月末にあった旧正月休暇が今年は2月中旬となったことによる、当該休暇の影響を受ける英国人の訪日需要の高まりに加え、継続的な訪日旅行プロモーションの成果として各種媒体における日本の露出が増加し、旅行先としての日本の認知度が高まっていることもあり、訪日者数は好調に推移した。

2月の主なプロモーション活動

- 2月9日に、現地メディアおよび旅行会社から約100名を招待し、ロンドン市内で全世界規模の訪日促進のための「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」のローンチイベントを海外市場で初めて実施した。JNTOからは、デービッド・アトキンソン特別顧問がキャンペーンの目的を紹介するとともに、鶴岡駐英特命全権大使、マーティン・パロウ VISIT JAPAN 大使がスピーチを行った。また、ゲストに英国の有名女優であるジョアンナ・ラムリー氏を招待し、昨年英国でも話題となった「ジョアンナ・ラムリーズジャパン」を振り返り、日本の多様な魅力を紹介した。
- ラグビー元ウエールズ代表のシェーン・ウィリアムズ、アンディ・パウエル氏を起用し、日本各地（大阪、神戸、和歌山、京都）で撮影したプロモーション映像を SkyTV の番組「Rugby World TV」で放映した。同映像は、新規に開設した Facebook のアカウントを通じて発信し、ラグビーファンを中心に訪日旅行の魅力を訴求した。



アトキンソン特別顧問による
グローバルキャンペーンの紹介